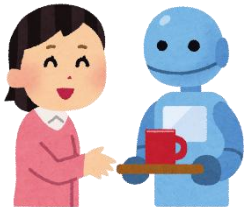


万博とは？

大阪・関西万博が今年 10 月 13 日まで大阪の^{ゆめしま}夢洲で開催されています。大阪での開催は、1970 年以来、実に 55 年ぶりです。当時のテーマは「人類の進歩と調和」でした。太陽の塔や、アメリカ館で展示された月の石を思い出す方も多いのではないのでしょうか。今回の万博のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」です。なぜ毎回テーマが違うのかというと、万博は地球規模の課題の解決に寄与することを目的としており、開催国はその解決策を提示するためにテーマを掲げるからです。



万博の歴史は古く、その起源は紀元前にさかのぼると考えられています。現代の万博に繋がる形で開催されたのが、1851 年のロンドン万博です。その後、各国の主要都市で万博は開催されましたが、現在のようにテーマを掲げての開催は第一次世界大戦以降となります。日本は 1867 年のパリ万博に初めて参加しました。しかし、当時の政治的背景から日本としてではなく、^{とくがわぼくふ}徳川幕府、^{まつまほん}薩摩藩、^{なべしまほん}鍋島藩のそれぞれが出店する形を取りました。日本という一つの国として参加したのは、1873 年のウィーン万博が初めてです。



沢山の都市が万博の開催地となっていますが、その選出方法は、BIE（博覧会国際事務局）の加盟国による投票で決まります。投票総数の 3 分の 2 以上を獲得した候補地が開催地となります。次回、2030 年の万博は、サウジアラビアの首都リヤドでの開催が決定しています。サウジアラビア館では、巨大未来都市プロジェクト NEOM や、幅わずか 200 メートルの都市が直線状に 170km も続く「THE LINE」を立体模型や VR 技術で体感出来ます。

宮崎から万博会場へは、飛行機も楽ですが、趣向を変えて宮崎カーフェリーを使ってみてはいかがでしょうか？夜に宮崎港を出港し、翌朝神戸港に着きます。神戸港から万博会場へは車でも電車でも 1 時間程で行けるので、1 日ゆっくり万博を楽しめます。詳細は宮崎カーフェリーの HP をご覧ください。

宮崎カーフェリー <https://www.miyazakicarferry.com/>

この夏、最先端の技術を体験しに行かれてみてください。

このコーナーへのご質問、ご意見、ご要望は：（公財）宮崎県国際交流協会まで

TEL：0985-32-8457 FAX：0985-32-8512 Email miyainfo@mif.or.jp

毎日の生活に関してご質問、ご心配事などありましたら：みやざき外国人サポートセンターまで

TEL：0985-41-5901 FAX：0985-41-5902 Email support@mif.or.jp